

 enokojima creates osaka <b>enoco</b> 大阪府立 江之子島文化芸術創造センター	enocoについて ABOUT ▼	フロアガイド FLOOR GUIDE ▼	enocoのつかいかた HOW TO USE ▼	空き状況 AVAILABILITY ▼	アクセス ACCESS ▼	プラットフォーム 形成支援事業 PLATFORM >
	クリエイティブルーム 入居者募集 CREATIVE ROOM ▼	サポーター募集 SUPPORTER ▼	メールニュース登録 MAIL NEWS ▼	Q & A Q&A ▼	お問い合わせ INQUIRY ▼	大阪府20世紀 美術コレクション COLLECTION >

**展示** 9.23~10.5

## 大阪府20世紀美術コレクション 津高和一 展 ～抽象のエスプリ～

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [大阪府20世紀美術コレクション](#) 津高和一 展 ～抽象のエスプリ～



作品 - 1954年 - 油彩・キャンパス

大阪府と国立国際美術館が「津高和一展 一点・線・面のポエジー」を共同開催したのは1993年（平成5年）、いまから21年も前のことです。その際、大阪府が購入・受贈した津高作品の一部を、このたび、江之子島文化芸術創造センターで展示します。

津高和一は1911年、大阪生まれ。戦後関西、ひいては日本の現代美術における抽象絵画のパイオニアとして、とりわけ1950年代から70年代にかけて活躍した画家です。若い世代の方々には、あまりなじみのない画家かもしれませんが、「ジュンク堂のブックカバーになっている、あの青いリボンのようなデザインの原画を制作した現代美術作家ですよ」と言えばピンとくる人も多いのではないのでしょうか。

兵庫県西宮市に居を構え、晩年まで、その旺盛な制作意欲が衰えることがなかった津高でしたが、しかし、1995年1月17日、あの阪神淡路大震災の犠牲となり、この世を去りました。その点、本展覧会は、生誕約100年、歿後約20年を記念する展覧会でもあるといえるでしょう。

この機会に、津高和一がその生涯をとおして追求し続けた抽象絵画の世界を体感いただければ幸いです。



漢 - 1989年 - 油彩・キャンパス

### 開催概要

会期：2014年9月23日（火）～10月5日（日） ※月曜日休館  
 時間：11:00～19:00（日曜日は16:00まで）  
 会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 1F ルーム4

主催：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]  
 協力：株式会社 ジュンク堂書店

サイトポリシー 指定管理者 バナー広告募集 プレスリリース	> enocoについて > フロアガイド > enocoのつかい方 > 空き状況 > アクセス	> クリエイティブルーム > サポーター募集 > メールニュース登録 > Q&A > お問い合わせ > プラットフォーム 形成支援事業	> enocoのプロジェクト > enocoの学校 > 大阪府20世紀コレクション > ライブラリー > サポーターものづくりルーム	ツイート	
--	---	---	--	------	---

